

# 乙訓保健所管内の感染症発生動向調査による週報

## (小児科定点、インフルエンザ定点)

第 26 週 平成29年6月26日 ~ 平成29年7月2日

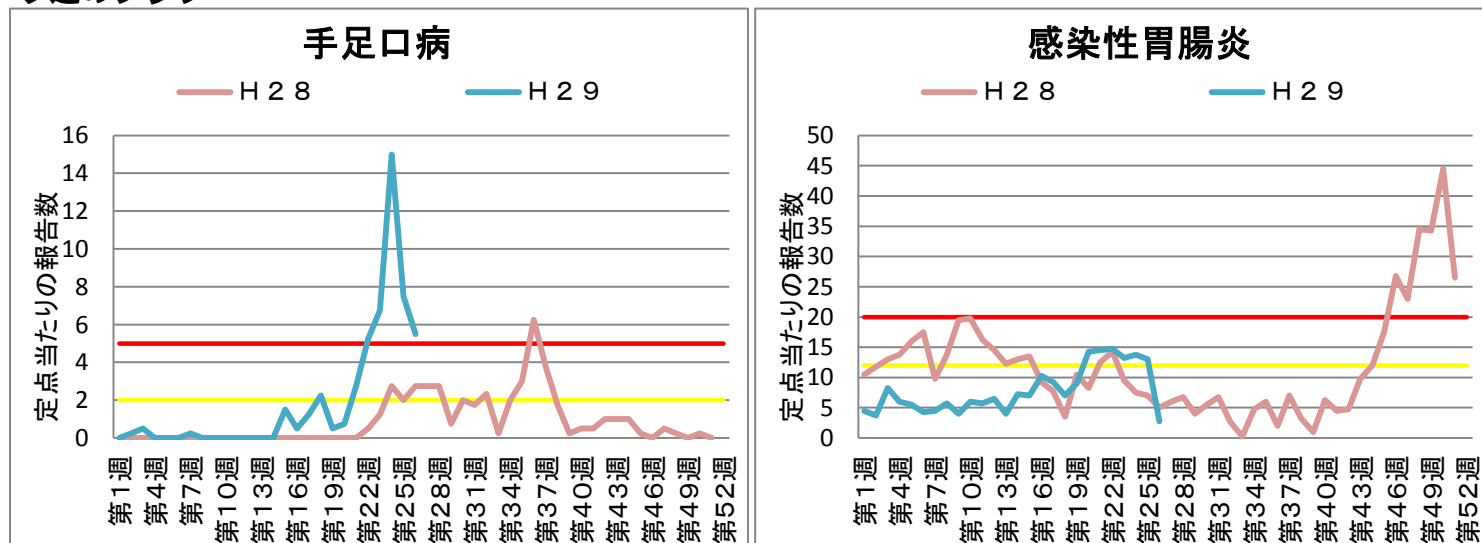
### 今週のコメント

○ 手足口病の報告は2週続けて減少していますが、依然、流行警報レベルなので今後も注意が必要です(定点あたり5.5)。感染予防のために手洗い・うがいをしっかりとしましょう。タオルの共用も避けましょう。

○ 感染性胃腸炎の報告も減少しています(定点あたり2.75)。

○ 梅雨があけると夏本番となります。蚊が多くなる夏は、蚊が媒介するデング熱やジカウイルス感染症などの感染症が、流行する可能性があります。雨が降ったあとに植木鉢の受け皿などの水たまりは蚊の発生源になるので、周辺の水たまりを除去・清掃しておきましょう。また、蚊がいそうな場所に行くときは、肌の露出を少なくし虫除け剤を使用するなどして蚊に刺されないように対策をしましょう。夏休みに、海外旅行で東南アジアや中南米などの流行地に行かれる方は、現地での蚊対策も忘れないようにしましょう。

### 今週のグラフ



\* 赤線 流行警報基準値です 黄線 警報継続基準値です

### 今週の報告状況

疾病名	定点当たりの報告数	疾病名	定点当たりの報告数
インフルエンザ	-	手足口病	5.5
RSウイルス感染症	-	伝染性紅斑	-
咽頭結膜熱	0.25	突発性発しん	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.75	百日咳	-
感染性胃腸炎	2.75	ヘルパンギーナ	0.25
水痘	0.25	流行性耳下腺炎	0.5

定点当たりの報告数 = 1週間の報告件数総数 / 定点数

\* 乙訓管内 インフルエンザ定点数：7箇所、小児科定点数（インフルエンザ以外の疾病）：4箇所

### 参考資料等

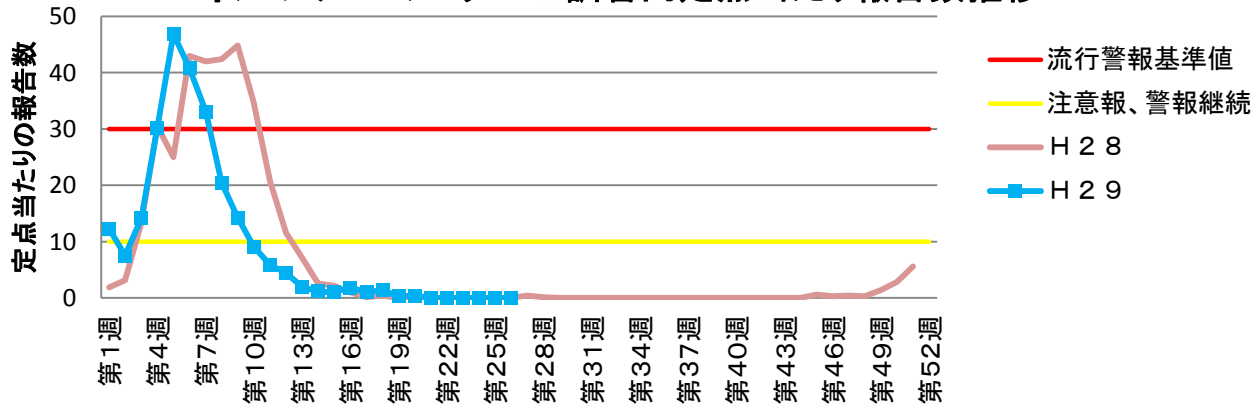
報告週対応表

警報・注意報基準値の説明

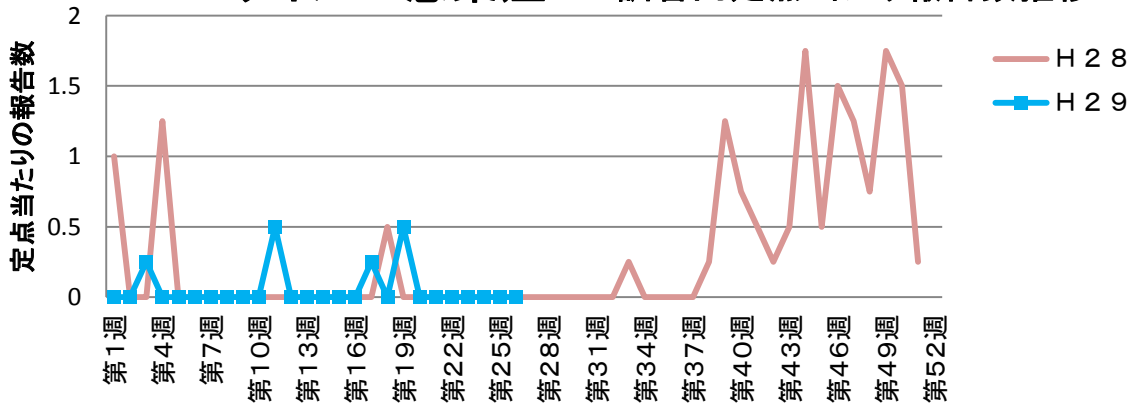
<http://www.nih.go.jp/niid/ja/calendar.html>

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/inf-keiho/guide03.html>

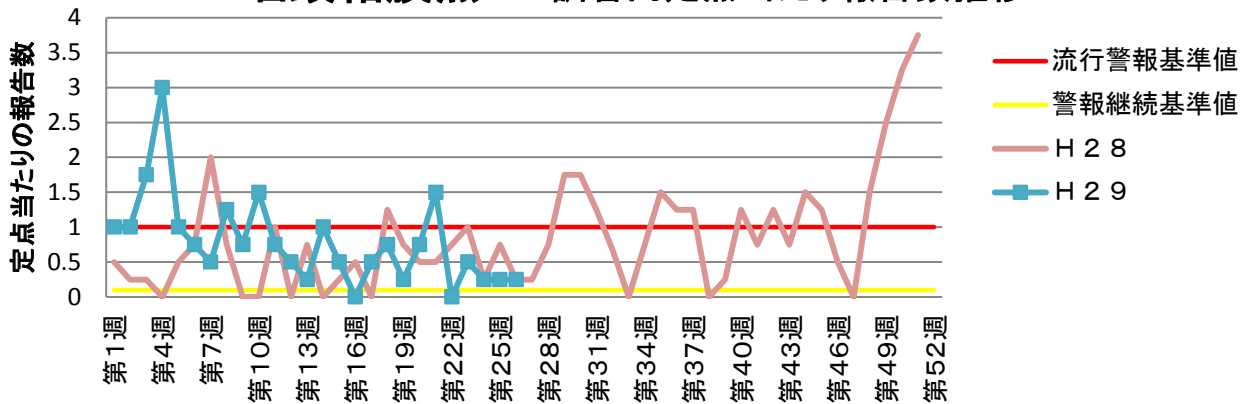
## インフルエンザ 乙訓管内定点当たり報告数推移



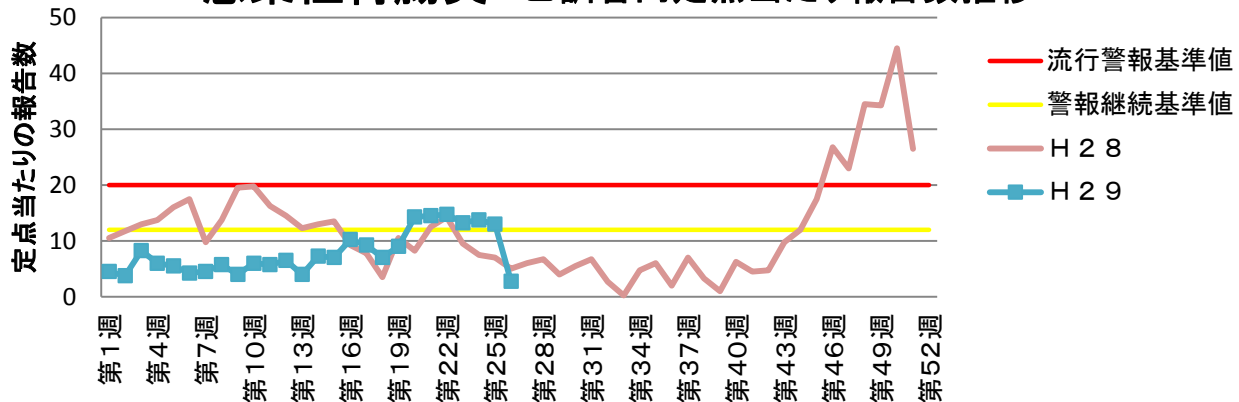
## RSウイルス感染症 乙訓管内定点当たり報告数推移



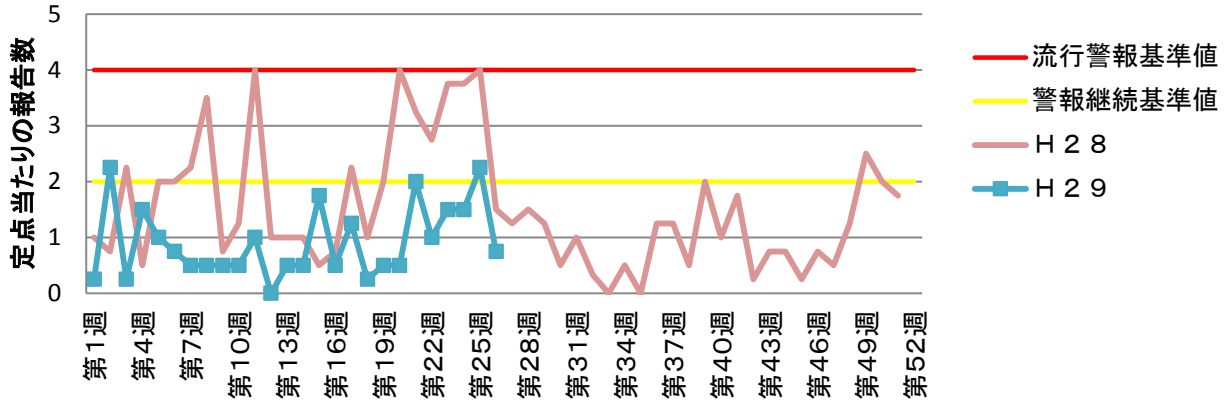
## 咽頭結膜熱 乙訓管内定点当たり報告数推移



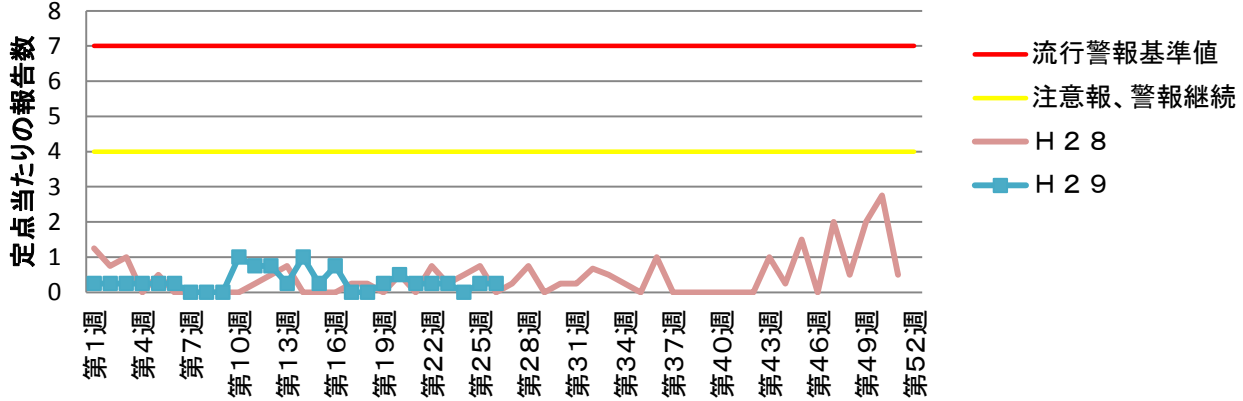
## 感染性胃腸炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



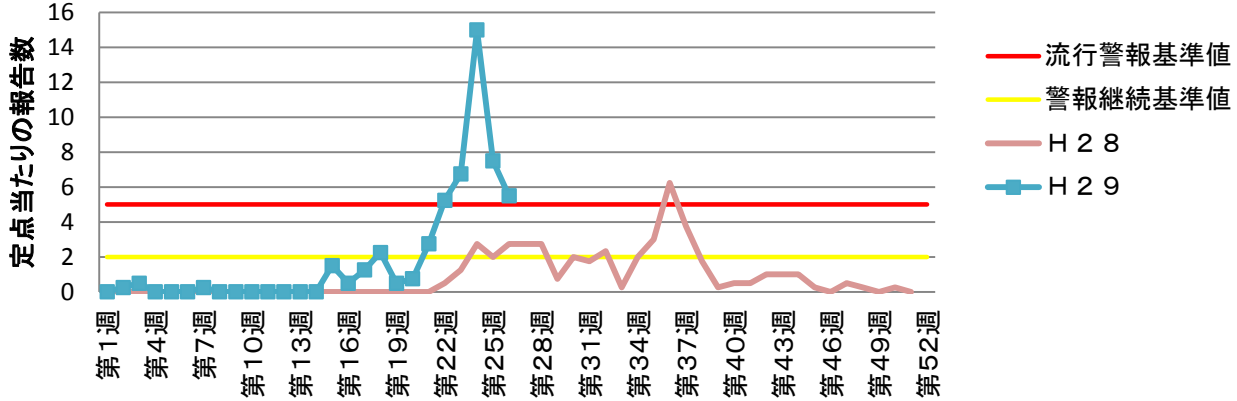
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 乙訓管内定点当たり報告数推移



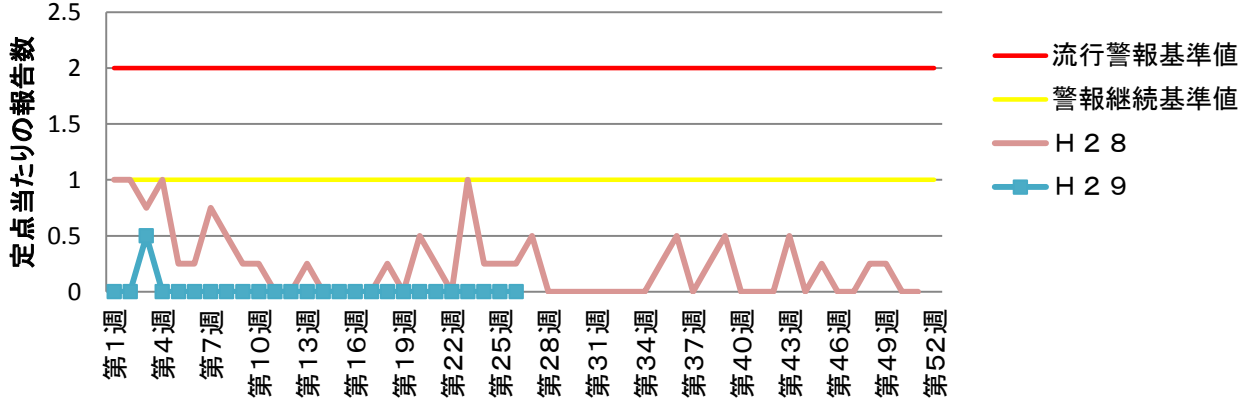
### 水痘 乙訓管内定点当たり報告数推移



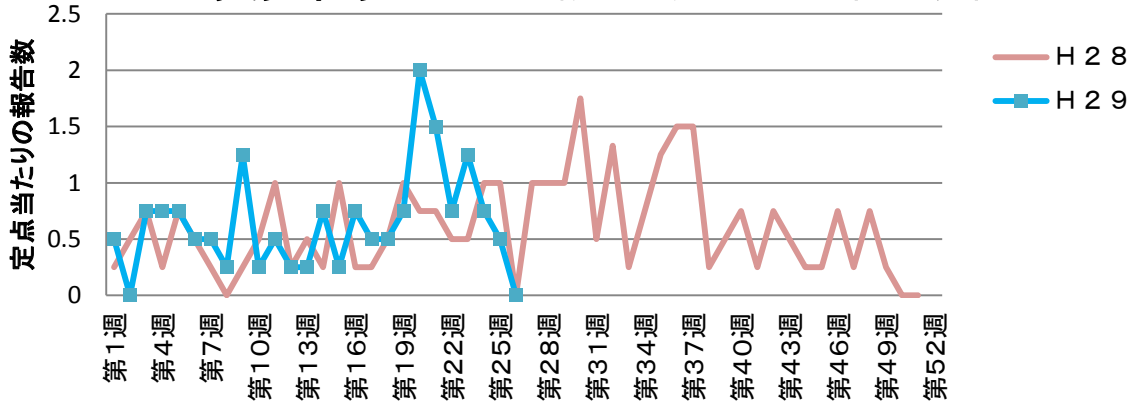
### 手足口病 乙訓管内定点当たり報告数推移



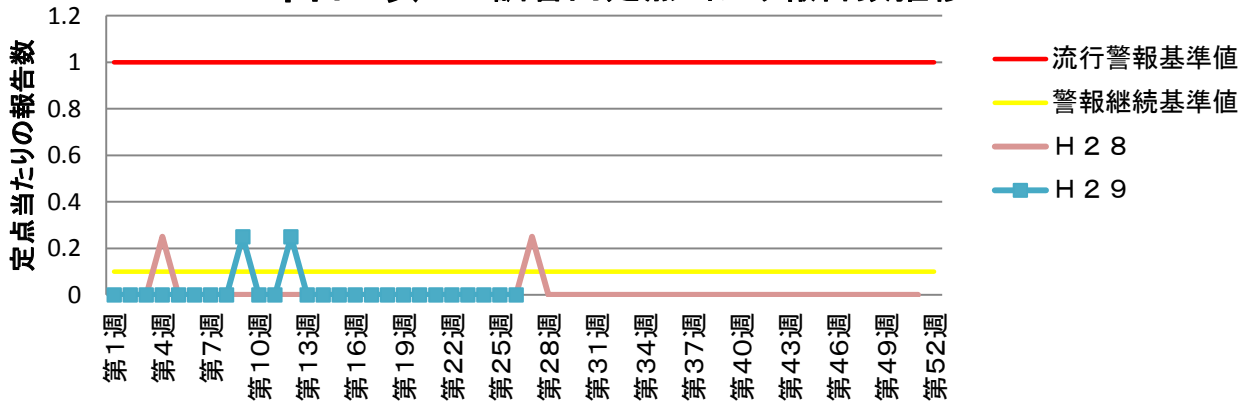
### 伝染性紅斑 乙訓管内定点当たり報告数推移



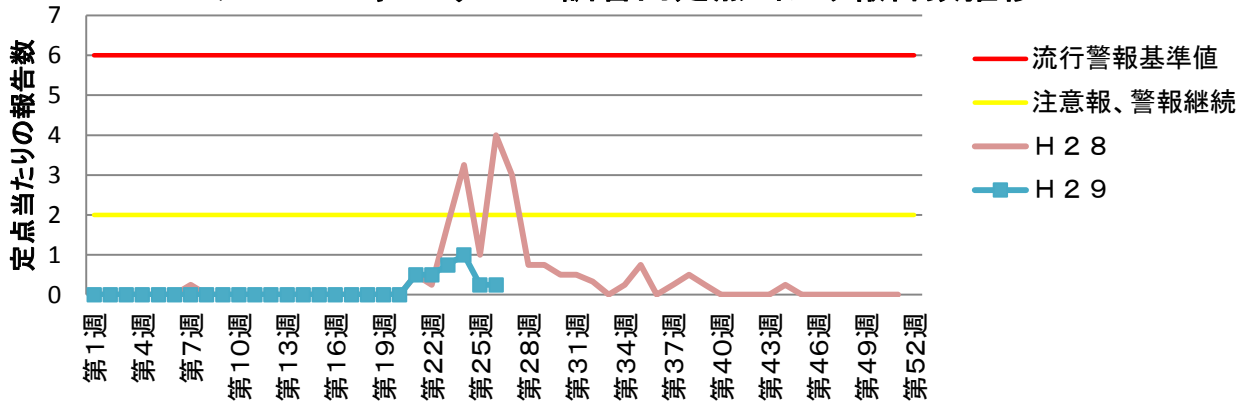
### 突発性発しん 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 百日咳 乙訓管内定点当たり報告数推移



### ヘルパンギーナ 乙訓管内定点当たり報告数推移



### 流行性耳下腺炎 乙訓管内定点当たり報告数推移

